

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

## マーケットサマリー

Treasury Department

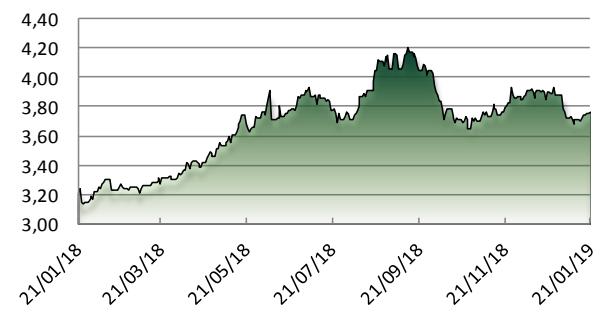
昨日のドルレアルスポット相場は、ニューヨーク市場が休場で市場参加者が低下している中、再びレアル売りが優勢となり、一時3.78台に乗せに迫った。中国の10-12月期GDPが6.4%増と、2009年以来の低成長に留まるなど(2018年GDPも6.6%増で28年ぶりの低水準を記録)、世界経済の減速懸念が高まっていることも、ブラジルマーケットのハネムーン相場に水を差している。国際通貨基金(IMF)は昨日、最新の世界経済見通しを公表しており、ここでも2019年の世界経済の成長率が低水準になるとの予想が示されている(今年は3.5%増の成長率で、昨年10月対比0.2ポイント下方修正されている)。世界成長率予想の下方修正は過去3ヶ月で2回目。昨年10月には、貿易摩擦のエスカレートや新興国市場のストレスがリスク要因として指摘されていたが、今回は欧州の需要軟化とトルコの深刻なリセッションについて言及されている。なお、ブラジルの2019年成長見通しについては、前回の2.4%増から2.5%増へ僅かながら上方修正。一方、メキシコは2.5%増から2.1%増へ下方修正されており、中南米諸国でも見通しの違いが鮮明化している。ダボス会議に出席しているBolsonaro大統領は、本日から各討論会に参加し、「UM NOVO BRASIL」をスローガンに世界の投資家に向けてアピールを行う。なお、同大統領は昨日、記者団に対し、「世界が私達への信頼を取り戻すため、ブラジルが改革へ向けて一歩を踏み出したことを示すと共に、私達と世界の国々がビジネスを通じて繁栄し、ブラジルへの投資が安全であることをアピールしたい」との意気込みを語っている。

## マーケットデータ

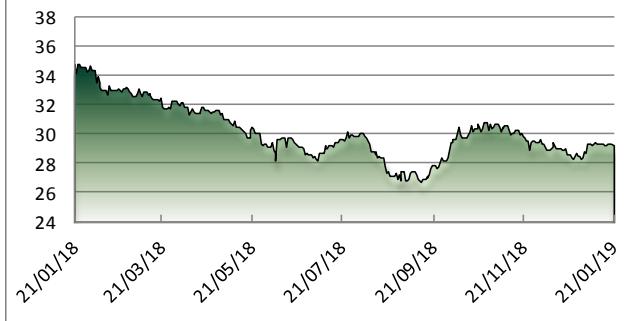
Indicator		Unit	1月18日	1月21日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7544	3,7601	0,15%	-3,59%	3,6750	3,8991
	対円	JPY	29,24	29,16	-0,27%	2,27%	29,53	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2693	4,2754	0,14%	-3,56%	4,2207	4,4568
円	対ドル	JPY	109,78	109,67	-0,10%	-1,39%	104,87	109,89
	対ユーロ	JPY	124,74	124,64	-0,08%	-1,45%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		96.097	96.010	-0,09%	12,03%	96.396	87.536
CDS Brazil 5yrs	bps		173,80	172,06	-1,00%	-18,18%	209,52	172,04
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		9,08	9,05	-0,33%	-3,50%	9,24	9,05
DI Future Jan20 (金利先物)	%		6,54	6,54	0,00%	2,19%	6,69	6,45
3 Months US Dollar Libor	%		2,7610	2,7724	0,41%	-1,75%	2,8039	2,7610
CRB Index (国際商品指数)	Index		182,21	182,21	0,00%	5,85%	182,25	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オンプスマントラクション: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。